

大学図書館職員短期研修

本研修は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止する。

1. ~~目的~~

~~大学図書館等の活動を活性化するため、大学図書館等の職員が、今後の図書館の企画・活動を担う要員となる上で必要な、図書館業務の基礎知識・最新知識を修得する。~~

2. ~~到達目標~~

~~国内外の大学図書館等における最新の動向や事例を学び、図書館業務の推進および改善について、主体的に考えることができるようになる。~~

3. ~~受講対象者~~

~~以下の条件をすべて満たす者を対象とする。~~

(1) ~~所属機関~~

~~大学等（大学、短期大学、高等専門学校、大学共同利用機関法人、大学校、独立行政法大および文部科学省の施設等機関）。~~

(2) ~~勤務形態~~

~~現在、大学等から直接雇用されて図書館等に勤務し、また受講後も一定期間の図書館勤務を予定している職員。~~

(3) ~~年齢~~

~~2020年4月1日現在の年齢が35歳以下であること。~~

~~ただし、応募状況により36歳以上の職員の受講も可とすることがある。~~

(4) ~~勤務年数~~

~~2020年4月1日現在、大学等での図書館勤務年数が2年以上10年以下であること。~~

~~ただし、応募状況により、勤務年数が10年を超える職員の受講も可とすることがある。~~

~~なお、現所属機関の勤務以前に、受講条件(1)(2)を満たす勤務年数がある場合は、通算してもよい。~~

~~※過去に大学図書館職員短期研修（2006年度までの旧称「大学図書館職員講習会」も含む）を受講したことがある者は原則として受講対象としない。~~

4. ~~受講の前提となる知識~~

~~図書館業務の概要を把握していること。~~

5. 開催会場・開催期間等

| 開催会場 | 開催日時 | | 申込締切日 | 定員 |
|-----------------------------|----------------------------|--|--------------|-----|
| 東京 (国立情報学研究所) | 2020.10.20(火)～ 10.23(金) | 第1～3日 9:30～17:30 第4日 9:30～17:00 | 2020.7.17(金) | 42名 |

~~2021年度は、京都会場（京都大学附属図書館）で開催する予定。~~

6. 主な研修内容（予定）

- ~~● 大学図書館の現状と課題~~
- ~~● 大学図書館における各種業務・サービスの最新動向~~
- ~~● 国立情報学研究所の学術コンテンツ事業~~
- ~~● 海外研修事例報告~~
- ~~● グループ討議、成果発表~~

参考：2019年度大学図書館職員短期研修カリキュラム

<https://hrd.nii.ac.jp/librarian/2019/result>

7. 受講の申込みと受講者の決定

~~受講希望者の所属機関が、研修申込システムから申込みを行う。主催機関は推薦された者の中から受講者を選考し、各所属機関の長または所属部局の長に対して結果を通知する。~~

~~※申込み手順の詳細は、『研修申込システム利用手順』を参照。~~

8. 経費

| | |
|-----------|---------|
| 研修費および教材費 | 無料 |
| 旅費 | 所属機関の負担 |

9. 修了証書

~~この研修において所定の課程を修了した者には、修了証書を授与する。~~

10. 研修概要ウェブサイト

<https://www.lib.u-tokyo.ac.jp/ja/library/contents/tanken>

11. その他

~~本研修は、東京大学附属図書館、京都大学附属図書館、国立情報学研究所が主催する。~~